

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
				所 属	総合政策	部	ふるさと地域振興	課	G	
事 業 名	集落支援員導入促進事業		含まれる事業数	1	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事 業 開 始 年 度 H21 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 一 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新元気宣言における 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な社会]									
	<input type="checkbox"/> 無 政 策 [高齢者総合政策の推進]									
[事業目的]										
中山間地域の高齢化が進んだ集落において、集落と行政のパイプ役として活動する集落支援員を配置したり、農作業を手伝う地域おこし協力隊を派遣するとともに、集落共用施設の修繕等に対する支援を行うことにより、生活上の支障の除去および集落の維持・活性化を図る。										
[事業内容]										
人的支援 <input type="checkbox"/> 中山間地域の高齢化集落に対し、集落支援員および地域おこし協力隊を導入する市町への補助 <input type="checkbox"/> 県補助率等：3分の2以内（集落支援員等1人当たり月額5万円を限度）										
ハード整備支援 <input type="checkbox"/> 補助対象者：中山間地域の高齢化集落に対し、集落共用施設（集落センター等）の修繕等に要する経費の支援を行う市町への補助（間接補助） <input type="checkbox"/> 県補助率等：3分の2以内（1集落当たり50万円を限度） ※市町負担6分の1以上										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		
当初予算額の推移					3,000	8,000	166.7%	結果分類		
2月現計予算額の推移					150	4,500				
決算額の推移					61					
事業効果 の推移	活動	集落支援員等を設置する市町数			1	3		目標値 3市町		
	指標	集落共用施設の修繕等に取組む集落数				5		目標値 10集落		
	成果									
指標										
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []				
区 分		平成22年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項		
予 算 額 (単位：千円)		4,500		22年度 ・人的支援の対象を拡充(地域おこし協力隊を補助対象に追加) ・ハード整備支援のメニューを新設						
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源									
	一 般 財 源		4,500							
[事業の評価]										
所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価]				評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し		
	高齢化が進んだ集落の維持・活性化対策は各市町の重要な課題であり、引き続き市町における対策推進に向けた支援が必要である。					<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]					<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
	21年度に市町との会議・庁内プロジェクトチームにおいて検討した結果を基に、さらに対応が必要な集落の課題解決に向け支援策を拡充するとともに、越前町の集落支援員の活動状況等に関する情報提供等を通じて、新たに集落対策を行う市町の増加を図る。					見 直 し 額	千 円			

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名		集落移動販売システム整備モデル事業	含まれる事業数	1	所 属	総合政策	部	ふるさと地域振興	課	G	
福井新元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [高齢者総合政策の推進]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他	事 業 開 始 年 度 H22 年 度 経 過 年 数 1 年	事 業 終 了 予 定 年 度 一 年 度	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務	
[事業目的]											
買い物先が遠く生活に支障のある中山間地域の高齢化が進んだ集落を対象に、移動販売を促進し住民が安心して暮らせる環境づくりを進め、併せて移動販売の住民生活への効果等を検証する。											
[事業内容]											
買い物が不便な高齢化集落が集中する地域(福井市国見岳周辺)において、新規に集落への移動販売を行なう事業者に対し支援する。 人件費支援 : 1名分 県負担割合 10/10 限度額 2,643千円(雇用基金事業) 車両整備補助: 1台分 県補助率 2/3以内 限度額 4,000千円											
[予算額および指標の推移等] (単位:千円)											
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類	
当初予算額の推移						6,643					
2月現計予算額の推移						2,643					
決算額の推移						1,994					
事業効果 の推移	活動 指標	移動販売を行う集落				17		目標値	17集落		
	成果 指標										
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []									
区 分		平成22年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項			
予 算 額 (単位:千円)		2,643									
財源内訳	国 庫										
	その他特定財源		2,643								
	一 般 財 源										
[事業の評価]											
所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価]					評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し		
	本事業の実施により、買い物困難な状況が解消したほか、一人暮らしの老人の見守りにも役立つなど一定の効果が得られた。対象地域の全世帯(約200世帯)の約5割の世帯が利用。						<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]						<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
	モデル地域以外での展開には高齢化集落集積の度合いや既存小売店の状況等を踏まえながら、効果的な支援策を市町と協議していく。						見 直 し 額	千 円			

平成 22 年度 事務事業 カ ル テ

							会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
事業名			ふるさと地域の元気再生支援事業	含まれる事業数	1	所 属	総合政策	部	ふるさと地域振興	課	G	
福井新元気宣言における位置付け			<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [高齢者総合政策の推進]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開 業始 年度 H22 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的] 住民が主体的に行う地域の活性化に向けた新たな活動や、地域資源を活用したビジネス創出を支援することで、中山間地域の元気再生を図る。												
[事業内容] 地域活動支援枠 [集落等の活性化につながる新たな活動への支援] <input type="checkbox"/> 補助対象事業：集落や地域の維持・活性化につながる新たな活動で継続性があるもののうち、他の地域のモデルになるもの <input type="checkbox"/> 県補助率等：3分の2以内（1集落当たり100万円を限度） ※市町への間接補助、市町負担6分の1以上 スモールビジネス支援枠 [中山間地域におけるビジネス起こしへの支援] <input type="checkbox"/> 補助対象事業：地域資源を活用した新商品の開発や市場の開拓または地域のニーズに対応した新サービスを提供するもののうち、地域への貢献度が高いもの <input type="checkbox"/> 県補助率等：3分の2以内（1事業主体当たり50万円を限度） ※市町への間接補助、市町負担6分の1以上												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移						9,000						
2月現計予算額の推移						4,600						
決算額の推移												
事業効果 の推移	活動	新たな活動等に取り組む集落				8		目標値	6集落			
	指標	新商品の開発等に取り組む事業主体				6		目標値	6事業主体			
	成果											
指標												
計画の達成状況		[目標値] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []										
区 分		平成22年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		4,600										
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源											
	一 般 財 源		4,600									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 中山間地域の維持・活性化対策は県としても重要な課題であり、引き続き市町における対策推進に向けた支援が必要である。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 市町の企画部局だけでなく、自治振興や農林、商工部局等とも連携し、中山間地域の活性化に結び付け、効果的な事業を支援していく。						<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他			
							見直し額		千 円			

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

							会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()			
				所 属	総合政策	部	ふるさと地域振興	課	G		
事業名	市町振興プロジェクト支援事業		含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開 業始 年度 H20 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 一年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [行財政構造改革] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [県政のレベルアップ]										
[事業目的] 各市町が抱える地域特有の重要課題の解決に向け、県と共同して「市町振興プロジェクト」を策定・実施する市町に対し、全庁を挙げてその実現に向けた支援を行う。											
[事業内容] 市町振興プロジェクト補助金 プロジェクトに掲げる事業のうち、新規性があり、市町の課題解決に有効であると考えられるものを採択。 ・補助率 補助対象事業に要する経費の2分の1以内 (1市町当たり3年間で30,000千円目途)											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類	
当初予算額の推移				100,000	150,000	130,000	18.3%				
2月現計予算額の推移				40,893	80,217	103,178	96.2%				
決算額の推移				38,041	67,214		76.7%				
事業効果 の推移	活動 指標										
	成果 指標	プロジェクト策定市町数	7	9	13	44.4%	H19:敦賀市、小浜市、勝山市、鯖江市、越前市、永平寺町、越前町 H20:高浜町、大野市 H21:若狭町、福井市、南越前町、美浜町		I		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []					
区 分		平成22年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項			
予 算 額 (単位：千円)		103,178									
財源内訳	国 庫										
	その他特定財源										
	一 般 財 源		103,178								
[事業の評価]											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 限られた財源を効果的に活用して地域の課題の解決を図るため、市町と共同して「市町振興プロジェクト」の策定を進めた。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も、策定市町を拡大するとともに、既に策定している市町のプロジェクトの内容を充実させ、市町の活性化につなげていく。					<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他			
						見直し額	千 円				

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()							
				所 属	総合政策	部	ふるさと地域振興	課			G	
事 業 名	美しい福井の景観づくり推進事業	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 開 始 年 度	H17 年度	事業終了 予定年度	H22 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
福 井 元 気 宣 言 の 位 置 付 け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [夢と誇りのふるさとづくり]				<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金		経過年数				6 年
[事業目的]												
美しい県土を形成する広域的な景観を保全・創出するため、景観法に基づく景観計画を策定する市町を支援するとともに、県民の景観に対する意識の啓発を図る。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> ・福井県景観づくり懇談会（仮称）開催：景観やまちづくりに関する有識者を委員とした懇談会を開催し、福井の景観の将来像、実効性のある景観づくりを進めていくに当たり基本的な方向性や施策などについての意見を得る。 ・福井百景基礎調査：守るべき景観資源として福井百景を選定するに当たり、景観資源の発掘を行う。 ・地域の景観づくり推進：県民の景観形成に関する活動を推進するため、地域住民やNPOなどの事業者が市町と協働して行う景観づくり活動を支援する。 ・景観形成方針の作成：景観形成方針作成検討会の助言を得ながら、市町の景観形成方針を作成し、市町の景観計画の策定を支援する。 ・市町景観計画策定委員会、ワーキングへの参画：市町に対して景観形成方針を反映した景観計画の速やかな策定を支援する。 ・まちづくりセミナーの開催：景観形成等、まちづくりに対する県民意識の啓発を図る。 												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類
当初予算額の推移		467	2,260	272	5,553	3,958	552.2%					
2月現計予算額の推移		276	1,447	136	3,155	1,961	851.2%					
決算額の推移		134	1,195	121	1,901		724.3%					
事業効果 の推移	活動 指標											
	成果 指標	景観行政団体に移行した市町数	5	8	9	11	31.6%	累計市町数(H21見込み)				1
計画の達成状況		[目標値] 市町景観計画策定による景観づくりの推進 21 年度整備水準[6市町] / 整備目標 22 年度 [8市町] = [75.0%]										
区 分		平成22年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		1,961										
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源											
	一 般 財 源	1,961										
[事業の評価]												
所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価]				評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し				
	平成19年度に福井市、小浜市、大野市が景観形成方針を反映した景観計画を策定した。 平成20年度は坂井市、永平寺町、越前市が景観計画を策定した。 平成21年度は勝山市が景観計画に着手。 平成22年度はあわら市、敦賀市が景観計画に着手予定。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]					<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了				
	景観行政団体となった市町については、景観形成方針を反映した景観計画を策定するよう、また、他の市町については景観行政団体となるよう働きかけていく。今後は保全活動など地域住民等との関わりが見える百景の選定や、地域住民が市町と協力して行う景観づくり活動の支援など県民の景観に対する意識を醸成し実効性の高い景観づくりを促進する。					<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
						見 直 し 額	千 円					

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	総 合 政 策		部 (庁)		ふるさと地域振興		課 (室)		
				事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実 行 予 算	事 業 開 始 年 度	H15 年 度 経 過 年 数	8 年	事 業 終 了 予 定 年 度	H22 年 度	事 務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 一 般 会 計
					<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金							<input type="checkbox"/> 特 別 会 計 ()
				<input type="checkbox"/> 其 他	<input type="checkbox"/> 其 他								<input type="checkbox"/> 自 治 事 務
													<input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務

事 業 名 福井の歴史的建造物保存促進事業 含まれる事業数 1
 福井新元氣宣言における位置付け 有 → ビジョン [元氣な県政] 無 政 策 [夢と誇りのふるさとづくり]

【事業目的】
 市町がまちづくりに活用するために行う歴史的建造物の外観・構造の保存改修または建物所有者への改修補助に対し支援を行う。

【事業内容】
 (1) 歴史的建造物の保存改修工事に関する補助事業の実施 (平成20～22年度)
 ① 事業主体 市町
 ② 対象経費 歴史的建造物の保存・継承のために必要な外観および構造体の保存改修工事。
 ただし、市町所有の建造物については、歴史的建造物の取得に伴い必要な保存改修工事 (外観および構造体) に限る。
 ③ 対象建造物 歴史的建造物の価値を活かしてまちづくりに活用されると県の審査委員会が認めたもの。
 ④ 市町に対する県補助額
 【市町所有の場合】 対象経費の1/4以内 (補助限度額 1,500千円/件)
 【個人・法人所有の場合】 市町が補助する額の1/2以内かつ対象経費の1/4以内 (補助限度額 1,500千円/件)

(2) 歴史的建造物の活用促進
 ① 県・市町と歴史的建造物の価値を活かして活動している地域活動団体との交流会を実施し情報交換の場を持つ。
 ② 歴史的建造物を活かしたまちづくりへの理解を深めてもらうため所有者や地元住民に対する説明会を実施。

【予算額および指標の推移等】 (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		9,099	7,627	6,127	6,127	3,128	-21.2%				
2月現計予算額の推移		1,599	5,605	5,375	1,556	128	61.2%				
決算額の推移		1,596	5,605	5,375	1,556		58.7%				
事業効果 の推移	活動指標 補助事業者数	1市町	3市町	3市町	1市町		44.4%		I		
	指標 審査委員会開催	2回	1回	1回	1回		-16.7%		IV		
	成果指標 補助件数 (累計件数)	1件 (4件)	5件 (9件)	4件 (13件)	1件 (14件)		101.7%		I		
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []									

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		128	平成15年度～17年度 歴史の香る建造物保存・活用事業 歴史的建造物を公的活用する市町村モデル事業に対する支援制度 平成18年度～19年度 福井の歴史的建造物保存促進事業 市町と連携した歴史的建造物の保存改修事業への支援制度に見直す。 平成20年度～ 歴史的建造物をまちづくりに活用するために行う保存改修に対し支援する制度に見直す。	
財源内訳	国 庫			
	その他特定財源			
	一 般 財 源	128		

【事業の評価】

所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価]			評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し
	歴史的建造物を保存・活用する市町が増え、また、歴史的建造物の整備・運営にまちづくり団体が積極的に参画したり、新たに民間団体が設立されるなど本事業に関連した活動が広がってきている。				<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]				<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 其 他
	歴史的建造物を公的活用する市町モデル事業に対する支援制度を、平成18年度に市町と連携して歴史的建造物の保存改修事業への支援制度に見直しを行い保存を促進してきた。今後は歴史的建造物をまちづくりに活用するために行う保存改修に対し支援する制度に見直し、歴史的建造物の保存を促進していきたい。				見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名		福井の伝統的民家普及促進事業	含まれる事業数	2	所 属	総合政策	部 (庁)	ふるさと地域振興	課(室)		
福井新元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [夢と誇りのふるさとづくり]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 其 他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> 其 他	事業開 業始 年 度 H17 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 H24 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]											
伝統的民家を市町の景観計画に位置づけて市町の景観形成を促進するとともに、伝統的民家の保存に必要な伝統機能の継承を図るなど、伝統的民家保存活用推進条例に基づく施策を実施する。											
[事業内容]											
(1) 伝統的民家の新築・改修に対する補助 市町の景観計画に定められている地区内の伝統的民家の新築・改修に対し支援する。 [新築の場合] 外観の工事に要する費用に補助する市町に対し、その補助額の1/2 (伝統的民家群保存活用推進地区：限度額1,500千円 その他：限度額800千円) を補助。 [改修の場合] 外観および構造体の改修工事に要する費用を補助する市町に対し、その補助額の1/2 (限度額1,500千円) を補助。 (2) ふくい棟梁講座開催への支援 伝統工法の技能継承を図るため、後継者育成ができる若い人材養成を支援する。[支援内容] 講座開催経費の1/2 (限度額500千円) を補助。 (3) 伝統的民家技能者登録制度の創設 伝統工法の技能を有する者を登録して公表することで、伝統技能者の情報を伝統的民家所有者等に提供するとともに、施工の質を確保する。 (4) 福井の伝統的民家の認定 伝統的民家の所有者の申請に基づき、知事が伝統的民家を認定し、「ふくいの伝統的民家証」を交付する。 (5) 伝統的民家保存活用推進員による改修相談 伝統的民家の改修方法、管理方法その他必要な事項について、個別に相談に応じ、安心して維持管理の相談ができる環境を整備。											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類	
当初予算額の推移		23,050	23,704	38,264	38,850	36,340	14.8%				
2月現計予算額の推移		17,565	16,986	19,400	17,476	27,050	51.9%				
決算額の推移		17,546	16,653	19,392	17,433		0.4%				
事業効果 の推移	活動 指標	補助事業数	3市町	4市町	5市町	6市町		26.1%	I		
	指標	伝統的民家認定件数	130件	143件	181件	163件		8.9%	I		
	成果 指標	新築件数(累計件数)	8件(10件)	1件(11件)	0件(11件)	1件(12件)		-29.2%	IV		
	指標	改修件数(累計件数)	10件	14件(24件)	21件(45件)	13件(58件)		17.3%	I		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []					
区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況				特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		27,050		補助事業(新築に対する県補助)の見直し状況 平成17年度 個人への直接補助(補助限度額800千円) 平成18年度～ 市町への間接補助(市町が補助する額の1/2以内 補助限度額800千円) 平成20年度～ 伝統的民家を市町の景観計画等に位置づけて市町の景観形成を促進、 伝統工法の継承事業へ補助 平成22年度～ 伝統的民家群保存活用推進地区での新築の補助限度額を1,500千円							
財源内訳	国 庫										
	その他特定財源										
	一 般 財 源	27,050									
[事業の評価]											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 伝統的民家の保存および活用の推進に関する条例を制定し、新築・改修工事に補助を行うことで、伝統的民家に対する県民の理解が深められ、また、関係団体(社)福井県建築組合連合会に伝統的民家への取組み体制が整えられた。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 市町の景観形成を促進するために伝統的民家保存活用推進地区の指定に取り組むとともに、伝統技能の継承、県民意識の醸成、所有者等への支援、全国への情報発信等、条例に基づく施策を推進する。						<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 其 他		
							見直し額	千 円			